

品川区 青少年委員だより



編集発行 品川区子ども育成課／品川区青少年委員会

品川区青少年委員会は、地域の青少年の実態を把握し、青少年および青少年関係団体の育成の援助を行うことと並行して青少年委員会活動のPRを推進しています。

新たな視点を加えて

品川区子ども未来部子ども育成課長
伊崎みゆき



青少年委員の皆さんには、子どもたちの健やかな成長のため多方面にわたってご尽力をいただき、感謝申し上げます。

さて、平成 27 年 4 月、組織改正により青少年委員会の皆さまの事務局は旧青少年育成課から子ども育成課となり、新たなスタートを切りました。子ども育成課は、青少年健全育成事業と児童センター・すまいるスクール事業、子育て支援事業等を一体的に所管する新たな組織です。

青少年委員の皆さんには、従来の青少年健全育成事業に加え、「子育て支援（子育て・親育ち）」という視点から活動を展開していただくことを期待しております。今年度の新規事業「ネイチャープロジェクト」は、親子を対象としたその具体的な事業のひとつです。当事業は、親子で飯ごう炊飯や自然体験など野外活動を通じて共に成長することを目的とするものであり、この親子の指導育成には、経験豊富な青少年委員の皆さんのお力が必要です。ぜひ、より一層のご理解ご協力を願いいたします。

最後になりますが、地域の青少年健全育成の核である青少年委員の皆さまの益々のご活躍とご発展をお祈りしまして、ご挨拶とさせていただきます。

家庭の日

ネイチャープロジェクト

5月31日（日）天候にも恵まれた品川区キャンプ場にて、第1回家庭の日ネイチャープロジェクト「親子で自然と野外料理を楽しもう」を実施しました。午前中は日本昆虫協会の木村講師とともにキャンプ場の自然を観察。そしてお昼ご飯は家族でBBQ！三陸で獲れたサンマやイカなどを豪快に炭火で焼いて参加者全員お腹いっぱいになりました。9月6日（日）には第2回「カンナ削りとドラム缶風呂」、第3回は11月23日（月・祝）を予定しています。実施場所は、都立みなとが丘ふ頭公園ですので、皆様ふるってご応募ください。



「講師の先生からの説明」



「おなかいっぱい ハイチーズ！」

今年度の事業について

品川区青少年委員会会長
有馬成美



青少年健全育成を主軸とした活動をしている青少年委員会は、近年では、青少年の健全育成のみならず、親子のコミュニケーションの場を、多面的に設定した事業にも重きを置いています。

その活動は、次世代育成の基盤であり、本年は、行政が取り組んでいる「子育て・親育ち」事業の一環として、「家庭の日 ネイチャープロジェクト」受託事業が新たに加わりました。

幼少期に親と遊ぶ、家族と遊ぶ、自然とふれあう。青少年期に親と遊ぶ、家族と遊ぶ、自然とふれあう。同じことでも一つひとつの体験が重なると、創意工夫し、もっとできることを考え、行動する力が蓄積されます。やがて努力が報われ、達成感を味わうことができます。しかし、自然とのふれあいや心に刻まれる体験が、少しの時間であってもただ一度であれば、大きな成長とともに自立への助走に繋がるはずです。

青少年委員会は、行政や地域のご理解の下、多くの親子や青少年が交流できる環境や、自然観察、自然体験ができる機会を提供し、「絆」「和」が深まる活動を積極的に展開していくので、今後ともよろしくお願いいたします。

各地区の青少年委員

八潮地区 山口秀幸、伊藤久恵、樋口伸一



八潮地区は学園ボランティアの協力のもとパワー全開！ 目くばり 気くばり 心くばり をモットーに、三人力を合わせ子どもたちの成長を見守っていきます。

大井第一地区 小泉日登美、横山修一、内山日登美



大井第一地区は、子ども大好き、キャンプ大好き、登山大好きの仲良し3人組です。ジュニア・リーダー教室を始め親子参加の行事など、皆さんが楽しい時間を過ごせるようお手伝いします。

大井第二地区 石田美恵子、塚本茂美



大井第二地区では、地区委員、児童センター、PTAが連携をとり色々な事業に地域とコミュニケーションをとりながら事業に取り組んでいます。私たちも楽しく、明るくをモットーに頑張っていきたいと思っています。

大井第三地区 若井田悦男



大井第三地区は7町会、竹林がりっぱな大井大仏養玉院、いまも湧水わく西大井池、鹿島まつりでにぎわう大井鹿島神社が所在しています。地区委員はいつも楽しく前向きに活動しております。

品川第一地区 廣田ヨシ子、水地達也



品川第一地区は、子どもたちのために常に目的を考え、そして日々新たな発想で。本気で子どもと向き合い、本気で楽しむ企画をめざします。さらに地域に根ざしたコミュニケーションを作りに取組んでいきます。気持ちちは青少年！

荏原第一地区 太田隆利、半戸紀子



荏原第一地区は、年4回の行事を実行委員会形式で企画、実行しています。区民まつりの時はステージ、ゲーム、手作りコーナーなどで子どもたち（大人にも）楽しんでもらっています。よろしくお願ひします。

荏原第二地区 木下晴夫



荏原第二地区は青少年育成を通して、地域の方々が心豊かになる活動を目指します。

荏原第三地区 岸朱実、近藤祐子、荻野孝一



荏原第三地区は、京陽・中延・宮前・戸越台・荏原平塚の子どもたちをメインに、品川区内全域の保・幼・小・中・高・大までの家族の絆や仲間づくりをお手伝い。イベントへの参加をお待ちしています！

荏原第四地区 村瀬正明、有馬成美、飯田和久



荏原第四地区は、子どもたちの目線で、『オールしながわ』としての活動と地域の小学校、児童センター等と連携した活動により、子どもたちの笑顔が地域にあふれるようにしたいと思います。

荏原第五地区 清水秀将、平林繁雄、武内明子



荏原第五地区は、『元気！勇気！輝け！荏原の子どもたち』をスローガンに子どもたちに地域の人たちとの交流をどうして色々な事を学んでもらいたいと取り組んでいます！

子ども未来部子ども育成課の方々

- | | |
|-------|---------------|
| 伊崎みゆき | 子ども育成課長 |
| 佐藤和彦 | 子ども育成課庶務係長 |
| 田中鉄平 | 子ども育成課庶務係主任主事 |
| 五十部太 | 子ども育成課庶務係主事 |

城南ブロック青少年委員連絡協議会

城南協（城南ブロック青少年委員連絡協議会）は、大田区、渋谷区、目黒区、品川区の城南4区の青少年委員が相互に連携を保ち、運営委員会や研修大会を通じて青少年委員の資質向上と活性化を図っています。

5月12日（火）の目黒区総合庁舎での平成27年度総会を受け、品川が当番区になりました。

総会にて採択された平成27年度方針に基づく活動を行うと共に、10月24日（土）のみなとが丘ふ頭公園内の品川区キャンプ場で開催する研修大



会においては、“食の原点”を見つめ直し、バーベキュー等で交流を深めたいと思っています。



ジュニア・リーダー教室

ハウ！ こんにちは！

5月10日（日）に開講式を行い楽しい一年がスタートしました。

今年は、小学生教室が3会場100名、中高生教室が45名の合計145名です。

「開講式でハウ！」



友情・感謝・責任・創意工夫・奉仕の5指の礼の「感謝」に注目し、「何事にも感謝の気持ちを持とう！」を合言葉に無事故で楽しい教室にしていきます。

【今後のジュニア・リーダー教室予定】

8月1日（土）～4日（火） サマーキャンプ
(中高生コース)

8月2日（日）～4日（火） サマーキャンプ
(小学生コース)

11月8日（日） 野外活動

2月13日（土）～14日（日） 冬合宿

3月13日（日） 閉講式

「全体レクで風船飛ばし！」



児童センターとの連携事業

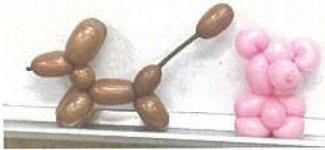
6年目となった活動は、青少年委員会活動のPRをはじめ、子ども及び親子や家族環境の現状理解の一助となっており、延べ16児童センターとの連携事業を予定しています。

5月16日（土）富士見台児童センターでは、TPFスポーツ「はばたけティーンズ」と題してスポーツをテーマとしたイベント（インライススケート体験講習、バスケット、卓球交流会、スポーツ鬼ごっこ、室内用テーブルゲーム等）を行いました。青少年委員は、各イベントのサポートなどの運営補助を行い、各ゲームを通じた交流により子どもたちは時間も忘れて楽しんでいました。

青少年育成者研修

6月25日（木）に大井第二区民集会所での“実技講習会 - バルーンアート体験 - ”に23名の青少年委員を含む合計39名が参加しました。

「dog & bear」



子どもたちに大人気のバルーンアートですが、ブレジャー企画より講師を迎えて、さまざまな動物、花などの手ほどきをうけ、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

「バルーンアートにチャレンジ！」



後記



今年度より、ネイチャープロジェクトが加わり、児童センターとの連携を含めて、青少年委員会としての活躍の場が広がりました。

そういう中で、こまめなチラシの配布、インターネットを利用した広報活動を模索等、青少年委員会の認知度を高める努力をしていきます。

広報研修部員 一同

品川区青少年委員会 キャッチフレーズ

希望 輝く 未来へ！